| 学校番号 | 327 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科（普通科）

| 教科 | 国語 | 科目 | 論理国語 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「精選論理国語」（東京書籍） | | | | | | |
| 副教材等 | 「正しく読み・解くための力をつける現代分 ステップ 1.5」（数研出版）<br>「これからの国語シリーズ 漢字検定５～２級＋短文書写 実践文字力トリプルチェック」（尚文出版） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年では１年生で学んだ基礎的な国語の力を使って自分の意見をまとめたり、発表したりできる力を身に付けましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・論理的な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付け、実生活でも役立ててください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・実社会に必要な国語の知識や技術を身に着けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他社や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために、必要な国語の知識や技能を身に付けている。<br>・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 | ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の方法などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>・「書くこと」において、多面的、多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 | ・言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手として自覚をもとうとしている。<br>・積極的に探究学習における資料の収集・整理の仕方を理解し、適切なテーマを設定して、自分の考えを深めようとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

## 4　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 読書の意義について筆者の主張を読み取り、自分に引き寄せて考える。<br>［教材］<br>いつもそばに本があった | a：論証や学術的な学習の基礎を学ぶために必要な語彙を的確にとらえている。<br>b［ 読む ］：文章の構成や論理の展開などについて、多角的に把握している。<br>c：「読書」について、今までの学習を生かして、自分の意見をまとめ発表しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ノート<br>ワークシート |
| | 書かれている内容を理解し、論理的に考えることの意義を知る<br>［教材］<br>ミロのヴィーナス<br>論理の力を鍛えよう<br>論理とは何か | a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。<br>b［ 読む ］：：文章の構成や論理の展開などについて、多角的に把握している。<br>c：具体と抽象の関係性や、筆者の論の進め方をとらえ、思考を広げようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ノート<br>ワークシート |
| | 資料を集めて様々な観点から整理し、テーマを吟味する。<br>［教材］<br>（探求編）資料を整理し、テーマを吟味する | a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。<br>b［ 書く ］：書き手の立場や論点など様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。<br>c：積極的に資料の収集・整理の方法を理解し、論点を整理して、適切なテーマを設定しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | 観察<br>ノート<br>ワークシート |
| 二学期 | 指示された問いに注意して筆者の主張を理解し、自分に引き寄せて考える<br>［教材］<br>分人とはなにか<br>つなげる力 | a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b［ 読む ］：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>c：筆者独自の造語に基づく主張を読み取り、人間関係について考えを深めようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ノート<br>ワークシート |
| | 掲げられている事例と筆者の分析の関係に注意して、筆者の主張を読み取る<br>［教材］<br>メディアの変容<br>文章を読み比べるために | a：論証し学術的な学習の基礎を学ぶために必要な語彙量を増し、文章の中で使うことを通して語彙を豊かにする。<br>b［ 読む ］：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>c：複数の文章や資料を基に、必要な情報を関連付けて、自分の考えを深めようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ノート<br>ワークシート |
| | 仮説を立てて検証し、検証過程を文章にまとめる<br>［教材］<br>（探求編）仮説を立てて探求する<br>図表の読み取り方 | a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。<br>b［ 書く ］：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。<br>c：積極的に仮説を立てて検証する方法を理解し、検証の過程を文章にまとめようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | 観察<br>ノート<br>ワークシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 三学期 | 例示と意見の関係を整理して主張を捉え、人間の在り方について考える。<br>［教材］<br>「である」ことと「する」こと<br>思考への扉1<br>実在論 VS 唯名論 | a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b［ 読む ］：文書の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。<br>c：二項対立の論理展開や具体例と筆者の主張との関係をつかみ、現代社会に対する認識を深めようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ノート<br>ワークシート |
| | 図を適切に参照して日本と西欧の美意識の違いを理解する。<br>［教材］<br>日本人の美意識 | a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b［ 読む ］：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。<br>c：論理展開を資料と結び付けて理解し、日本人の美意識と生活行動の関連性について、自分の考えを深めようとしている。 | ワークシート<br>定期考査 | ワークシート<br>定期考査 | ノート<br>ワークシート |

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間